

平成26年2月12日

猪位金小中保護者及び
猪位金校区住民の皆様へ

田川市立猪位金小学校長 光井 敬夫
田川市立猪位金中学校長 中山 秀樹

『猪位金学園』 最終報告会での報告内容について

2月8日(土)、冷え込みの厳しい中、猪位金小体育館で行われた猪位金学園開校に向けた最終報告会での報告内容および追加報告等についてお知らせします。

1 学校名

田川市立小中一貫校猪位金学園

2 住所および電話番号(平成26年4月1日より)

〒826-0044 田川市大字位登509番地 TEL 44-0497

3 学園の教育目標

「ふるさとを愛し、自ら学び、表現し、行動するたくましい児童生徒の育成」

4 めざす児童生徒像

- ◆ふるさとを大切にする児童生徒
- ◆変化する社会に適應できる主体性のある児童生徒
- ◆自主性・自律性を持ちたくましく生き抜く力を持った児童生徒

5 小中一貫校猪位金学園の特色

呼び名：猪位金学園1年生～9年生(Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期の三つの期に区分)

- ◆Ⅰ期(1・2・3・4年)
 - ◆Ⅱ期(5・6・7年)
 - ◆Ⅲ期(8・9年)
- } 各期で特色ある教育活動を展開

今までの中学1年生は7年生へ、中学2年生は8年生へ、中学3年生は9年生へ

6 小中一貫校猪位金学園の『4つのむすぶプロジェクト』が教育のコンセプト

- (1) 学習をむすぶプロジェクト (9カ年を一貫した学習指導など)
- (2) 子ども達をむすぶプロジェクト (異年齢学年間による交流活動など)
- (3) 教職員をむすぶプロジェクト (一部教科担任制や小中相互乗り入れ授業など)
- (4) 家庭・地域とむすぶプロジェクト (地域の教育力を活かした教育活動など)

7 平成26年度の主な行事(予定を含む)

- 4月 5日(土) 始業式、開校式
- 10日(木) 1年生と7年生の合同入学式
- 5月10日(土) 授業参観、PTA総会および歓送迎会
- 6月 6日(金) 5, 6, 7年生合同ふれあい学級(海の中道～7日)
- 8月24日(日) 出校日(親子ふれあい除草作業予定)
- 9月21日(日) 運動会予定
- 11月 8日(土) 学園祭予定
- 2月 7日(土) 4年生1/2成人式
- 3月12日(木) 9年生卒業式予定
- 20日(金) 6年生卒業証書授与式予定、7年生立志式
- 24日(火) 修了式

8 学園のきまり

【基本は田川市郡共通のきまり(平成25/4から田川市郡で統一の約束事)】

- (1) 携帯電話は学校に持ってきません。
- (2) 容姿は自然な形にし、髪染め、ピアス、眉そり、極端な髪型などはしません。
- (3) お金の貸し借りは、絶対しません。
- (4) 法律に定められたとおり、たばこ、シンナー、薬物等の使用はしません。

【今までの変更点】

- ・通学用シューズ(ハイカットや厚底は不可、運動に不適切、下足箱の高さ14cm)
- ・体育館シューズ(1～6年生は、体育館用上靴を着用)
- ・夏と冬の体操服(1年と7年生は新デザインの体操服を購入)
- ・制服への学園章(現在、学園章デザインの微修正中)



9 給食について

- ・4月9日から、7, 8, 9年生もランチルームで給食の実施

10 学園歌および学園章について

- ・本校卒業生の「樋口 太陽」(ヒグチ ヒロアキ)氏による作詞作曲で学園歌完成
- ・4/5開校式にて、樋口氏から歌詞の説明および全校児童生徒による学園歌の披露
- ・公募した学園章は、統合委員会で検討の結果、2区の松岡賢人氏のデザインに決定

11 通学について

- ・コミュニティバス利用は1区の1～6年生で、朝のみ認め通学費を補助(市教委)
- ・自転車通学は、1区の7～9年生の部活動入部生徒のみ許可(学校への申請)
- ・通学路以外での登下校時の事故については、日本スポーツ振興センターの適用外

《 質 疑 応 答 》

12 学校施設について

- ・ 駐車場は体育館周辺と運動場のプール横
- ・ 既存校舎の改修状況は、床面の研磨や教室壁面の板、天井、トイレ等の改修
- ・ 従来の図書室から2倍の広さへ（田川市一の蔵書数、星野文庫）
- ・ 屋上（旧事務室の真上）に天体ドームの設置（基礎工事終了）

13 猪位金学園7年生～9年生の給食費について（市教委）

平成26年度4月1日からの消費税増税に対応するため、田川市内小学校の給食費の値上げを検討中とのこと。よって、小学校の給食費検討時に猪位金学園7～9年生の給食費についてあわせて検討すること。

14 放課後児童クラブの実施場所について（市教委）

【新2年生～新6年生】

- ・ 平成26年4月4日（金）までは猪位金小学校
- ・ 平成26年4月5日（土）からは猪位金学園

【新1年生】

- ・ 平成26年4月1日（火）から平成26年4月4日（金）までは猪位金小学校
- ・ 平成26年4月5日（土）からは猪位金学園

15 その他

- ・ 学園旗、児童生徒会旗、運動会旗、応援旗等は作成中（大法山病院からの寄贈）
- ・ 報告会当日の会次第および登壇者は下記の通りです。

【会 次 第】

- 1 開会のことば（毛利主幹教諭）
- 2 田川市教育長挨拶（尾垣教育長）
- 3 学校統合委員長挨拶（村岡委員長）
- 4 校長挨拶（中山校長）
- 5 登壇者紹介（光井校長）
- 6 教育委員会報告（小林課長）
- 7 学校報告（樋口教頭）
- 8 質疑応答
- 9 閉会挨拶（光井校長）
- 10 開会のことば（毛利主幹教諭）

【登 壇 者】

- 尾垣（田川市教育長）
- 阿納（田川市教育部長）
- 小林（教育委員会 学校教育課長）
- 大峰（教育委員会 教育総務課長）
- 西（教育委員会 学校適正規模推進室長）
- 村岡（学校統合委員長、総務部会長）
- 梅田（学校統合副委員長、PTA部会長）
- 森田（学校統合委員会 教育部長）
- 松岡（学校統合委員会 交通安全部会長）
- 中山（猪位金中学校校長、施設部会長）
- 光井（猪位金小学校校長）
- 樋口（猪位金中学校教頭）
- 中川（猪位金小学校教頭）
- 毛利（猪位金中学校主幹教諭）

※質問に対する回答では、若干付け足しの部分もあります。

質問：来年度の入学式はどのように行うのか。

- ・ 1年生と7年生の合同による入学式を行う。式次第については現在検討中である。

質問：来年度6年生の卒業証書授与式は、どのようなものになるのか。

- ・ 法的に猪位金小学校の卒業となる。式の規模は未定だが手渡す場面は設定する。また、他の小学校よりも実施時期が遅くなり、春休みが短くなる。

質問：来年度7年生の立志式とは、どのようなものになるのか。

- ・ 第Ⅱ期から第Ⅲ期になる節目として実施する。内容的なものは現在検討中である。

質問：学校の呼び名はどのようになるのか。例えば、猪位金学園小学校などになるのか。

- ・ 法的には、猪位金小学校と猪位金中学校という学校名はそのままとなる。しかし、学校としては、猪位金学園(の)2年生、猪位金学園(の)8年生という呼び方になる。

質問：寄贈される天体ドームについては、どのような運営になるのか。

- ・ 天文台長を地域住民に依頼し、児童生徒のみならず、学校開放の一環として地域や市民にも開放を考えている。

質問：小学校と中学校が一緒になることで、例えば、養護教諭が1名になったりはしないか。

- ・ 教職員定数は、学級数に応じて小学校は何名、中学校は何名と決まっているので、小中が一緒になることによって教員の定数が減ったりすることはない。

要望：6年生がリーダーシップを発揮できるような配慮をお願いしたい。（学校へ）

要望：小中が一緒になるからこそ、教員の数を多く配置してほしい。（教育委員会へ）

キ リ ト リ

■ 猪位金学園開校に向けて、ご意見や要望等がありましたら提出をお願いします。
